

平成27事業年度

決算報告書

自：平成27年4月 1日

至：平成28年3月31日

国立大学法人横浜国立大学

平成27年度 決算報告書

国立大学法人横浜国立大学

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	8, 213	8, 317	104	注1
施設整備費補助金	430	255	△174	注2
補助金等収入	417	519	103	注3
国立大学財務・経営センター施設費交付金	45	45	—	
自己収入	5, 752	6, 112	361	
授業料、入学料及び検定料収入	5, 662	5, 585	△75	注4
雑収入	90	527	436	注5
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1, 805	2, 323	517	注6
引当金取崩	—	0	0	
目的積立金取崩	357	337	△19	注7
計	17, 019	17, 911	891	
支出				
業務費	14, 322	14, 459	136	
教育研究経費	14, 322	14, 459	136	注8
施設整備費	475	296	△179	注9
補助金等	417	501	84	注10
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1, 805	2, 164	358	注11
計	17, 019	17, 421	401	
収入－支出	—	490	490	

※決算報告書は、百万円未満切捨で作成しています。

○予算と決算の差異について

- (注1) 平成27年度特別運営費交付金による139百万円の増、前年度特殊要因退職手当繰越額に係る予算と実際の繰越金額の差異による34百万円の減により、予算額に比して決算額が104百万円多額となっております。
- (注2) 平成27年度当初予算の翌年度以降への繰越のため、予算額に比して決算額が174百万円少額となっております。
- (注3) 予算段階では予定していなかった資金の獲得に努めたことによる136百万円の増、前期末未収計上分の当期入金分61百万円の増、当期未収入金分43百万円の減等の理由により、予算額に比して決算額が103百万円多額となっております。
- (注4) 授業料収入89百万円の減、入学料収入19百万円の増、検定料収入6百万円の減により、予算額に比して決算額が75百万円少額となっております。
- (注5) 科学研究費補助金等間接経費収入、財産貸付料収入、教員免許更新講習料収入、有価証券受取利息収入等により、予算額に比して決算額が436百万円多額となっております。
- (注6) 寄附金収入87百万円の減、受託研究収入429百万円の増、共同研究67百万円の増、並びに受託・共同事業収入97百万円の減。一方、前年度以前の収入を財源として、受託研究収入が140百万円の増、共同研究収入が6

3百万円の増、受託・共同事業収入が2百万円の増となり、予算額に比して決算額が合計517百万円多額となっております。

(注7) 平成22年度剰余金を財源とした目的積立金の支出に伴う取崩額で、事業の翌年度以降への繰越のため予算額に比して決算額が19百万円少額となっております。

(注8) (注1) に記した理由等により、予算額に比して決算額が136百万円多額となっております。

(注9) (注2) に示した理由等により、予算額に比して決算額が179百万円少額となっております。

(注10) (注3) に示した理由等により、予算額に比して決算額が84百万円多額となっております。

(注11) (注6) に示した理由、並びに翌期以降への繰越等により、予算額に比して決算額が358百万円多額となっております。